

ダイズの摘心作業

1年生が農業と環境の授業でダイズの摘心を行いました。摘心とは芽の先端を摘み取る作業のことで、先端以外の器官に栄養を送る目的で行います。農業と環境では摘心ありと、なしでは収量にどれくらいの差があるのか調査を行います。



作業後、エダマメの根っこを観察しました。マメ科植物は“根粒菌”と共生していて、根粒菌は空気中の窒素を土中に固定してくれる働きがあります。それにより植物の成長に必要な窒素を供給してもらうことができます。



根粒(こんりゅう)